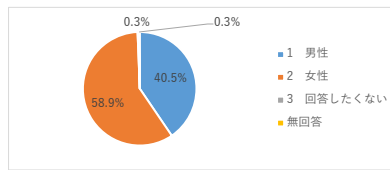


令和5年度県政モニターアンケート「生物多様性に関する意識調査」結果概要 集計結果

(1) あなた自身のことについて

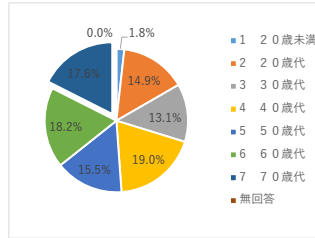
【F1】 あなたの性別を教えてください。

1 男性	136人	(40.5%)
2 女性	198人	(58.9%)
3 回答したくない	1人	(0.3%)
無回答	1人	(0.3%)
合計	336人	(100.0%)



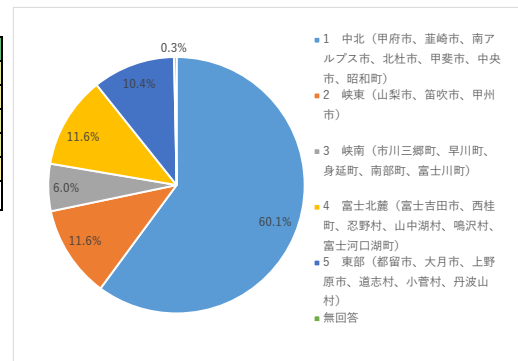
【F2】 あなたの年代を教えてください。

1 20歳未満	6人	(1.8%)
2 20歳代	50人	(14.9%)
3 30歳代	44人	(13.1%)
4 40歳代	64人	(19.0%)
5 50歳代	52人	(15.5%)
6 60歳代	61人	(18.2%)
7 70歳代	59人	(17.6%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



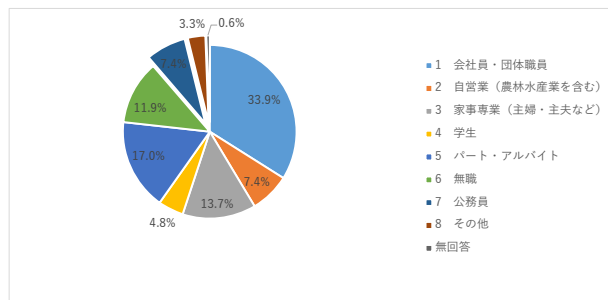
【F3】 あなたが住んでいる地域を教えてください。

1 中北(甲府市、韮崎市、南アルプス市、北社市、甲斐市、中央市、昭和町)	202人	(60.1%)
2 峡東(山梨市、笛吹市、甲州市)	39人	(11.6%)
3 峡南(市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町)	20人	(6.0%)
4 富士北麓(富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町)	39人	(11.6%)
5 東部(都留市、大月市、上野原市、道志村、小菅村、丹波山村)	35人	(10.4%)
無回答	1人	(0.3%)
合計	336人	(100.0%)



【F4】 あなたの職業を教えてください。

1 会社員・団体職員	114人	(33.9%)
2 自営業(農林水産業を含む)	25人	(7.4%)
3 家事専業(主婦・主夫など)	46人	(13.7%)
4 学生	16人	(4.8%)
5 パート・アルバイト	57人	(17.0%)
6 無職	40人	(11.9%)
7 公務員	25人	(7.4%)
8 その他	11人	(3.3%)
無回答	2人	(0.6%)
合計	336人	(100.0%)

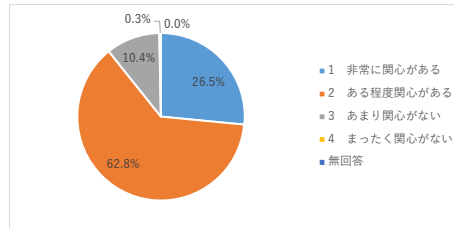


その他	
動物保護団体副代表	1人
公立学校非常勤講師	1人
実家(自営業)の専従者	1人
保育士	1人
幼稚園経営	1人
看護師	1人
会社役員	3人
寺院住職	1人
シルバー人材の仕事	1人
合計	11人

(2) 自然に対する関心・認識について

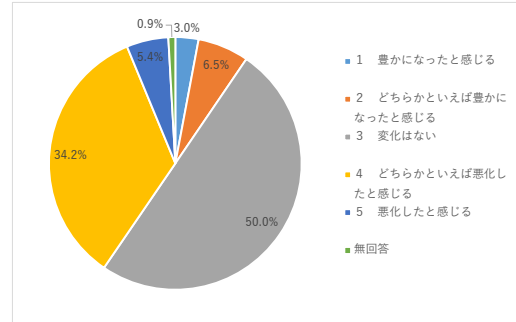
【問1】 あなたは、自然についてどの程度関心がありますか。

1 非常に関心がある	89人	(26.5%)
2 ある程度関心がある	211人	(62.8%)
3 あまり関心がない	35人	(10.4%)
4 まったく関心がない	1人	(0.3%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



【問2】 お住まいの周辺地域の自然環境が以前と比べてどのような変化があったと感じますか。また、その理由は何ですか。

1 豊かになったと感じる	10人	(3.0%)
2 どちらかといえば豊かになったと感じる	22人	(6.5%)
3 変化はない	168人	(50.0%)
4 どちらかといえば悪化したと感じる	115人	(34.2%)
5 悪化したと感じる	18人	(5.4%)
無回答	3人	(0.9%)
合計	336人	(100.0%)



理由

【1 豊かになったと感じる】

- 元から自然が豊かだったが、花や植物が綺麗にお手入れされている光景を目にする
- 平成の名水百選に近くの滝が選ばれて周りもきれいになりました。
- 緑が多い。鳥の音が聞こえる。

【2 どちらかといえば豊かになったと感じる】

- 木などが増えた
- 山林などで松の木等の枯れ木が少なくなっているように感じる。
- 北杜市に住んでいますが、開発で少しずつ森林伐採が進んでいるような気がします。
- 耕作放棄地や管理されない山林、田畑が増えている。猪や鹿などの野生動物が生活圏に増えている感覚がある。
- 周りに緑が増えた
- 木が増えた
- カエルや虫が増えた。
- 観光客が増え、自然が整備、管理され豊かになった。今まで整備されていなかった場所が利用しやすくなった(遊歩道、芝生)
- 住み始めてから公園が増えた。
- 街路樹が綺麗だから
- 河川の改修や、山への植林を身近に見る。
- 台風等による土砂崩れが整備された

【3 変化はない】

- 山間部なのでほとんど変化がなく感じるから
- 特に変化を感じない。
- 感覚的に。
- 建物などの変化はあるものの、周辺の自然(主に山と川)には大きく変わりはないと感じる。
- 特に変化はないと感じるため、街に自然が増えたとも思わなかった
- 変化を感じない。
- 変わらないから
- 大きな変化は特に感じられない。特に川や田んぼなどの生き物が昔に比べて少ない気もする。
- とりたてて変化を感じない
- この地域に住んでいてまだ1年しか経っていないため変化がわからない
- 豊かになったの反対が悪化した。となるのは違うと思う！開発が進めば良し悪しではなく自然は減る！減少＝悪化ではない！
- 緑は多い方だと思います。手入れはされていますが、変わりはないと思います。
- 変化はない気がする
- 特に変わらないから
- 見ていて何かが無くなったようには感じないため
- 身近で変化した所がないから
- 地域を見回しても緑地帯が増えてないと思うから。
- 特に変化は感じられないため。
- いつもと変わらず自然がいついばいと感じます。
- 周辺の緑色はさほど変わっていない。
- もともと自然が豊かな地域で、大きな変化がないから
- 子供の頃から住んでいますが、特に変わりはないように思います。
- 畑等が造成され、家がかかり建っている。反面空き家も多々見受けられ、雑草が生い茂っている(これが自然)。
- 目に見えて変わったと感じる事がないので。
- 以前というのがどのくらい前なのかわからない。
- 変化はない以外の理由がありません
- 特別変わりはない
- 生活環境があまり変わっていない。開発も進んでいない。どちらかというと耕作放棄地が増えてきたかと思える。
- 関心がないのかあまり感じない。
- 普段と変わっていないように感じる
- 特に自然がなくなったりした様子を見ていないから。
- 良くなっている所もあれば、悪くなっている所もある。全体的には変化は感じない。
- 以前と比べて変わらないため
- 周りに家は出来たが緑・公園などは20年も変わらない
- 移住してまだ2.3年なので、以前を知らないため「変化はない」を選びました。
- 緑地が増えていない。
- 悪化したと言えるほどは変わっていない
- 特に変化はないと感じることから
- あまり変化は感じません。
- 引越して間もないためわからない
- 開発の多い地域ではないので自然が無くなっている印象は無いが、豊かになったとも思えないため
- 自然が豊かである状態は転居してから変化があるとは感じない。
- 元々自然豊かな地域ですが、僻地なのでこれ以上衰退しようがないのではと思う
- たぶん、緑地計画はされていると思うのですが、自分が山に入ることが無いので、目で見えるところは変わりなく感じます。
- ご近所の方々も草刈りをされている
- 景観に変化がないため
- 整備はされていますが伐採された箇所も少なく感じる為
- 農地から住宅地へ変わった程度の変化のみ
- 周辺が大きく変化したと感じない。車がなくなった気がするが、緑が変化したように感じない。
- 特に変化を感じない
- 特に景観の変化など感じる事がない
- 特に変わった様子はないから
- まだ9カ月しか住んでいないので、変わりません。
- 周辺の土地や建造物に変化が見られないため、自然環境にも変化はないと感じる
- 自分が子供の頃との変化を感じない
- 普段見ている風景をしているから。

- ・あまり変わっていない
- ・田舎だから。
- ・かわらない
- ・風景等、以前と比べて変化がないように感じる。
- ・住宅は増えたが、公園も増えたから。
- ・田舎なのであまり家が建つなどない。

【4 どちらかといえば悪化したとを感じる】

- ・放置された農地が増え、シカやイノシシが草むらに棲み着いている。植林された木も放置され、高く成長し、日当たりが悪くなった。
- ・便利になる一方で、中部横断道の開通やリニアの工事で、自然が破壊されているから。
- ・宅地が増えており、緑が減ったと感じる
- ・道路や団地など出来ている。
- ・田んぼなどが減ったから
- ・耕作放棄地が増えた。田畑が太陽光パネルなどに変わり減少している。
- ・人口が減り日ごろの雑草が伸び放題
- ・道路が整備されると、自然は悪化とは思わないが減少したのではないかと思う。
- ・住宅が増えた
- ・道路、リニアモーターカーの建設工事により田畑や緑が減った。
- ・庭のある家がない。
- ・以前は家の周りに田んぼがあり、夏には非常に稀だが蛍を見ることが出来たが、現在では田んぼは住宅になり、夏の虫の声は微かになってしまった。
- ・自然災害、農作物の生育難への影響。
- ・空気がマズくなった、またゲリラ豪雨が増えた
- ・少子高齢化などによって、管理不足の森林が増えている。農作物に係る鳥獣害、土砂災害による災害が懸念される。
- ・畑が家になっていくため
- ・クワガタを捕まえていた林がなくなったから
- ・昔からある林もそのままに保たれている。でも鳥の数が減っている様に思う。前の冬はとんびやのすりが余りいなかった。自然かどうかは分かりませんが果樹園が減ってきて更地が多くなった。
- ・森林が伐採され住宅が増えている
- ・堤防の松の木が腐食や虫食いで伐採されるも、その後植え付けが行われた様子がないです。
- ・河川に空き缶などの塵、山は手入れがされて無く荒れている。
- ・分譲が増えた
- ・住宅が増えた
- ・家が増えて、畑や田んぼが少なくなった。山奥では過疎化が進み、廃屋が多くなり、熊の目撃情報が増えるようになった。
- ・林地の伐採開発が各所にみられる
- ・水田の減少
- ・外来動植物がはびこっている。地下水の汚染。(家畜の糞尿による)
- ・住宅が増えた
- ・キャンプ場の開拓で、山の木が伐採された
- ・住宅の数が増えた
- ・分譲になったり、世帯数が増えて緑が減ったので
- ・ソーラーパネルが景観だけでなく、眩しくて健康上にも害を感じる

・時代の流れて、新たな施設や道路などが出来ているが、そのことで自然環境が悪化したとは思わない。ただ猿イノシシ鹿による被害、近年では熊の目撃情報、被害があり、昔は、なかったことが起こっているの、目に見えない部分で自然環境が悪化しているのだと思う。

- ・畑や田んぼが少なくなり、宅地や商業施設が増えたため
- ・外来の植物が広がっているところが増え、かつて見られた植物などが減ったように感じるから。
- ・ツタ植物が繁殖しすぎている気がする
- ・田畑だった所が少しずつ住宅地になっている。
- ・新しい道や建物ができたりして整備はされているけど自然が無くなっている気がするからです。
- ・富士山の裾野にあたるエリアに、水の工場が乱立しているように思えます。また、空き家問題がある一方、新たな土地(農地転用)に新築の家屋が増えているようにも感じます。
- ・田畑が減り、家が多くなった。山の木を広範囲伐採して太陽光パネルを設置したところがある。
- ・外来種の生物が増えて、本来の種に影響あり
- ・工業団地化が進んでいるため
- ・ここ数年コロナの為、地域の行事で道つくり(山に入って草刈ったりする行事)が、できなかったこと今は、山に鹿がいる為ガニがいると言われている為
- ・森の手入れがされず、放置された雑木林が目立つ
- ・住宅や新設の道路などで自然環境が減ったと思うから
- ・観光客が多すぎて排気ガスなどで自然環境の悪化、森林の伐採もみられる
- ・田んぼや畑、空き地などが減り、住宅などが増えているから
- ・急速な宅地化
- ・周りの畑や田んぼがなくなり、住宅が建ったり、コンクリートが増えている。
- ・地下水の湧水とかなくなった。ホテルを見ない。
- ・田んぼ・畑が減少している。
- ・住民が減り周りの木々が大きくなっている
- ・今までの生活で見ることの多かった生物を見かけなくなってきた
- ・街路樹が老木 下草が生えっぱなし
- ・畑→宅地になり家が建つようになった
- ・空き家や荒地が多い。管理放棄地など
- ・田んぼや空き地がなくなり住宅地が増えた
- ・近くの河川がゴミが落ちていていつも汚い。
- ・住宅が増えた
- ・畑が減り、緑が減った
- ・建物が増えたことで緑がへった
- ・ソーラーパネルの山林・畑などの設置
- ・環状道路やリニア新幹線建設誘致により、自宅周りの田畑が少なくなった。
- ・家が多くなった
- ・ホテルがいなくなった
- ・山の松の木、害虫による立ち枯れなど
- ・田畑の環境(荒地が多い)
- ・荒地が増えたように感じる
- ・田畑が減って、住宅地がかなり増えた。ソーラーパネルなどによって森が減った。
- ・木を切ってしまうと宅地になった
- ・鹿やヒルをばったらかしているからとか、きがのびほうだとか
- ・アスファルトやコンクリートが増えている
- ・住宅等が増えた。
- ・家が増え、自然が減っている
- ・外来植物が増え、川には在来の魚が減り、悪化を感じる
- ・鳥がたくさん住む森が太陽光パネルに変わってしまった

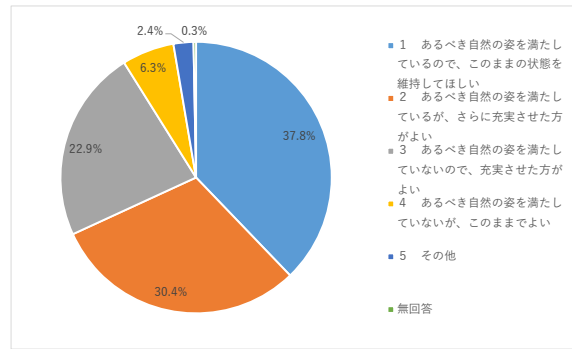
【5 悪化したと感じる】

- ・街の発展には仕方ないのですが、道路が整備され甲斐市北部では森林を伐採し動物たちの土地を荒らし太陽光発電を設置するあたり、とても悲しい現状です。
- ・住宅が増えたこと、コンクリートの河川が増えたこと
- ・無秩序開発、森林の伐採
- ・山中湖に住んでいますがすが、しみがまったくないくなりました、水草も無くなりました。ポート業者が自分の敷地のように砂浜の地形を変えています。
- ・山や森林を管理する者がいなくなり荒れ果てているから。
- ・河川敷を雑草がおおいつくして、外来種の雑草も生えている。一昔前は秋にはスキが生えていたが、今はそんな風情のかけらも無くなった。スズメもあまり見なくなったような気がするし、カラスがやたらとゴミを狙って道路をうろうろしている。あと、ためきとか猫に似た動物を早朝に見かける事があるのは、以前になかった事でもある。
- ・山に登ったり釣りをしたりするが不法投棄をよく見かける外来魚・外来植物等の影響で在来種が減っていると感じる
- ・建築が増え続け、森林伐採が進んでいる
- ・田んぼが家になった。
- ・道路がほとんどアスファルトになってしまい自然が感じられない。
- ・山に木が無く、宅地に大木・・・
- ・耕作放棄地等が増加している

- ・休耕田の増加により、荒田が目立つ。空家の庭が荒れている所が増加。河川の雑草の増加。etc.小川の汚染
- ・行政が付近の緑エリアに除草剤を使うので植生が変わった。(又、シーズン中に過度な芝刈機使用も)→10回以上
- ・里山歩きをしていて、山道が荒れている。
- ・田畑がどんどん宅地化している。宅地の中にポツンとある田畑は、新しい人の理解を得られず、空き地になってしまっている

【問3】 お住まいの周辺の身近な自然とあるべき自然の姿の水準について、どのように感じますか。

1 あるべき自然の姿を満たしているので、このままの状態を維持してほしい	127人	(37.8%)
2 あるべき自然の姿を満たしているが、さらに充実させた方がよい	102人	(30.4%)
3 あるべき自然の姿を満たしていないので、充実させた方がよい	77人	(22.9%)
4 あるべき自然の姿を満たしていないが、このままでよい	21人	(6.3%)
5 その他	8人	(2.4%)
無回答	1人	(0.3%)
合計	336人	(100.0%)

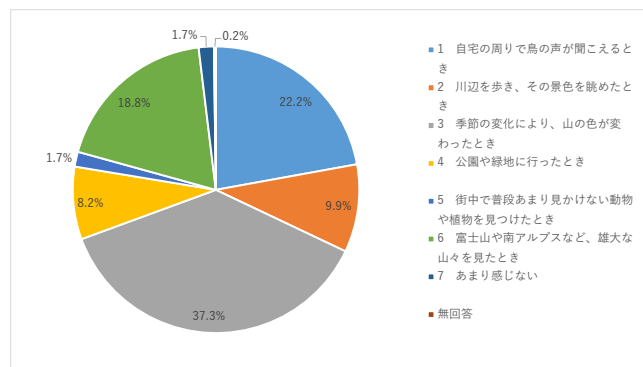


その他

- ・森林を守る為には伐採などの手を入れてあげなければ自然は腐れてしまいます。豊かな森＝そのまま＝何もしないではダメ！ 林業も含め必要な開発が大切だと思います！山梨は、その自然を観光に繋げられるので、しっかり適正に考えていただきたい富士山鉄道も、そう！話の進め方が下手すぎる
- ・「あるべき自然の姿」という表現が曖昧で分からない。
- ・自然を尊重することは、人間の生活圏を縮小する事とイコールだと思う。今日現在、家があり、家族がいて生活している身からすると不自然で生物多様性はそこそこかも知れないが生活圏の自然は管理された自然であって欲しいと思ってしまう。
- ・自然の景観を維持、災害に繋がらない様にすめてほしい
- ・自然という名のもとでやりっぱなし、やり放だいでは困る。自然をきれいに守るための樹木の伐採などをやって充実させるべきである。
- ・建物の色の規制が必要ではないでしょうか
- ・あるべき自然の姿とは
- ・どのような状態というのですか

【問4】 日常生活において、どのような場面で「自然の恵み」を感じますか。

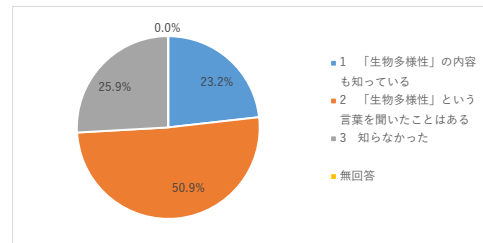
1 自宅の周りで鳥の声が聞こえるとき	92人	(22.2%)
2 川辺を歩き、その景色を眺めたとき	41人	(9.9%)
3 季節の変化により、山の色が変わったとき	155人	(37.3%)
4 公園や緑地に行ったとき	34人	(8.2%)
5 街中で普段あまり見かけない動物や植物を見つけたとき	7人	(1.7%)
6 富士山や南アルプスなど、雄大な山々を見たとき	78人	(18.8%)
7 あまり感じない	7人	(1.7%)
無回答	1人	(0.2%)
合計	415人	(100.0%)



(3) 生物多様性について

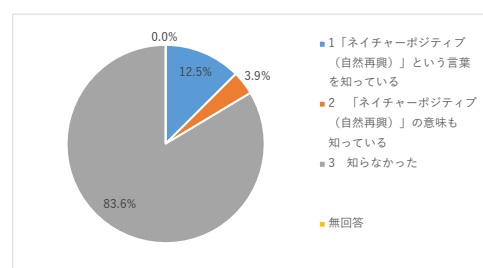
【問5】 「生物多様性」とは、多様な生きものがそれぞれに個性を持ち、支え合って生きていることを言います。あなたは、「生物多様性」をご存じでしたか。

1 「生物多様性」の内容も知っている	78人	(23.2%)
2 「生物多様性」という言葉を聞いたことはある	171人	(50.9%)
3 知らなかった	87人	(25.9%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



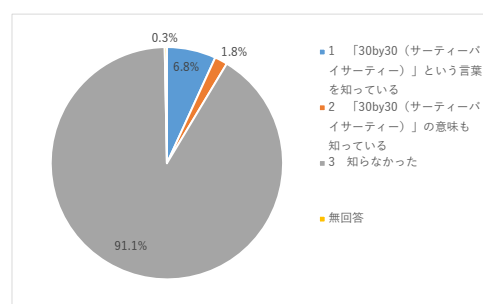
【問6】 国では、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ(自然再興)」を目標としています。あなたは、「ネイチャーポジティブ(自然再興)」をご存じでしたか。

1「ネイチャーポジティブ(自然再興)」という言葉を知っている	42人	(12.5%)
2「ネイチャーポジティブ(自然再興)」の意味も知っている	13人	(3.9%)
3 知らなかった	281人	(83.6%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



【問7】 国では、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする「30by30(サーティーバイサーティー)」を目標としています。

1「30by30(サーティーバイサーティー)」という言葉を知っている	23人	(6.8%)
2「30by30(サーティーバイサーティー)」の意味も知っている	6人	(1.8%)
3 知らなかった	306人	(91.1%)
無回答	1人	(0.3%)
合計	336人	(100.0%)



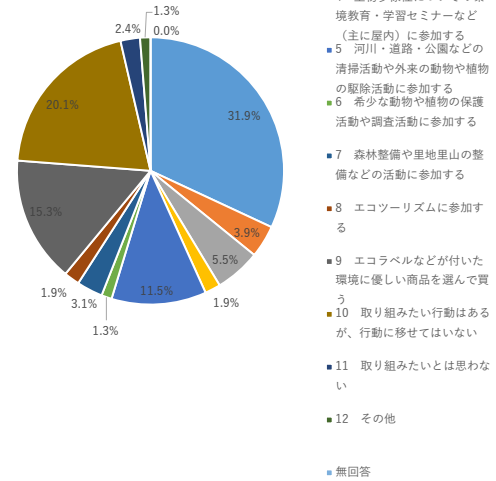
(4) 生物多様性に関する取り組みについて

【問8】 あなたは、生物多様性の保全に貢献する行動として、次にあげる行動の中で既に取り組んでいることはありますか。(3つまで回答可)

1 地域の経済活性化や、輸送エネルギーの削減のため地元で採れた食材を使う	203人	(31.9%)
2 自然学習会や野鳥観察会など野外活動に参加し、自然や生物について学ぶ	25人	(3.9%)
3 自然の素晴らしさや季節の移ろいに対する感動を、写真や絵などで伝える	35人	(5.5%)
4 生物多様性についての環境教育・学習セミナーなど(主に屋内)に参加する	12人	(1.9%)
5 河川・道路・公園などの清掃活動や外来の動物や植物の駆除活動に参加する	73人	(11.5%)
6 希少な動物や植物の保護活動や調査活動に参加する	8人	(1.3%)
7 森林整備や里地里山の整備などの活動に参加する	20人	(3.1%)
8 エコツーリズムに参加する	12人	(1.9%)
9 エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買う	97人	(15.3%)
10 取り組みたい行動はあるが、行動に移せてはいない	128人	(20.1%)
11 取り組みたいとは思わない	15人	(2.4%)
12 その他	8人	(1.3%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	636人	(100.0%)

その他

- ・そもそも生物多様性の内容を知らない
- ・道端のゴミ拾い
- ・生物多様性を維持する前提としての気候変動対策として、エネルギー消費を減らす努力をしている。
- ・国や県がいう生物多様性に疑問を持ち、各国の取り組みや論文など読んでるところです。
- ・O/Sでプロジェクトに参加しています。
- ・国も県もやっていることと言っていることがあまりにも違いすぎて、知識がない私はまず本質的なことを学ぶところから始めないと、知らないうちに加害側にまわってしまうので気を付けているところです。
- ・漁協の活動に参加している
- ・環境破壊になるゴミを減らす、可能な限りリサイクルできるように努める
- ・個人としては、森のことは森に任せるがポリシーなので駆除というのは人間の傲慢な所なので、考えていくべきかと。
- ・10番に〇をつけたのは、2年前、足の手術をしたため、行動に移せないため。

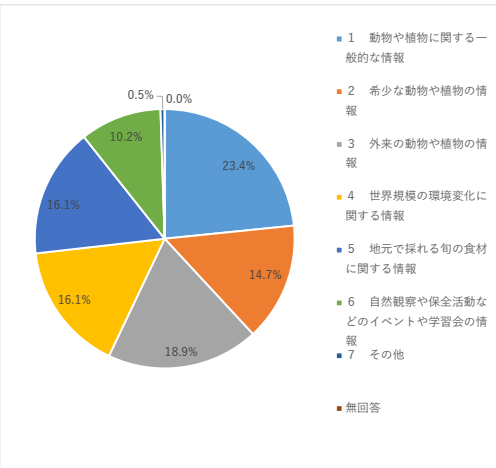


【問9】 あなたにとって、自然環境や生きもののことを考えて行動していく際に、どのような情報が必要だと思いますか。(3つまで回答可)

1 動物や植物に関する一般的な情報	184人	(23.4%)
2 希少な動物や植物の情報	116人	(14.7%)
3 外来の動物や植物の情報	149人	(18.9%)
4 世界規模の環境変化に関する情報	127人	(16.1%)
5 地元で採れる旬の食材に関する情報	127人	(16.1%)
6 自然観察や保全活動などのイベントや学習会の情報	80人	(10.2%)
7 その他	4人	(0.5%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	787人	(100.0%)

その他

- ・環境への優しさを心がけた商品や行動について、日常生活の中で環境のために取り組める物事の情報
- ・自分達が生活している山梨は世界の基準と比べて生物多様性において問題がある地域なのか、ない地域なのか、その程度はといった情報。また今後の見通し(主に人口動態の変化による)としてその環境がどのように変化して行くのかという冷静な情報。
- ・日本のことはもちろん、日本が海外に与えている影響、海外の状況、自分に何が出来るかを総括的な情報。
- ・マイクロプラスチックが良くないね→プラスチック使うのやめよう紙ならいいねで他国にユーカリ植えていたら元も子もないことをバツと見てわかる情報源がないし、日経新聞や朝日新聞に伊藤忠などがデカデカと「日本いいことしてます」風な広告が出せてしまうのは混乱する。必要な情報を得るとともに、事実ではない情報は排除してほしい。
- ・利便性や文明の大切さやデメリット



【問10】「生物多様性」の重要性について、県民の一般の理解と普及が進むには、どのようにしたらよいと考えますか。(3つまで回答可)

1 生物多様性についての環境教育・学習セミナーの実施	112人	(15.4%)
2 清掃活動や外来の動物や植物の駆除活動などの実施	145人	(19.9%)
3 生物多様性の冊子を作成し、図書館や小中学校などに置く	106人	(14.6%)
4 生物多様性に関するチラシを作成し、街頭で手に取れるようにする	89人	(12.2%)
5 生物多様性に関する専門的なWEBサイトの設置	83人	(11.4%)
6 テレビやラジオで紹介	192人	(26.4%)
7 その他	1人	(0.1%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	728人	(100.0%)

その他

・今、ほとんどの方が目にするのが、YouTubeやLINE、ゲームなどの広告です。若い方たちに確実に見てもらうためにはそこかと思えます。

・利権の絡まない専門性のある方のセミナーや、そういう方が提供する情報を見ることができるようなプラットフォーム。義務教育で間違ったことを教えないでほしい。気づくのにすごく時間がかかってしまったら自分で気づくのは難しい。

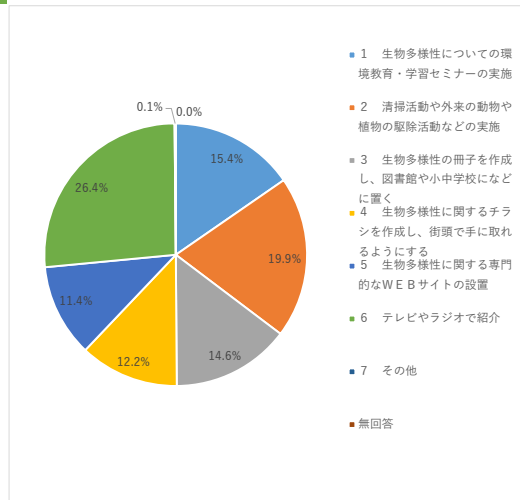
・SNSの広告

・山歩き・渓流歩き・渓流釣りなどを通した環境セミナーをやれば外来魚・外来植物の知識から不法投棄の現場まで自分の目で理解することができる

・山梨県独自のもの、簡単なもので良いので、小学校低学年の頃から少しでも生物多様性の重要性について教えることが出来れば良いのかなと思う。

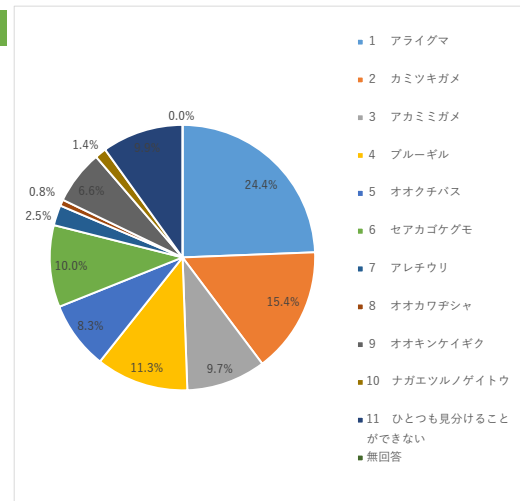
・2.地元テレビ局のローカル番組内で、少しずつ伝えてもらう(特番とかではなく)テレビを見ない世代もいると思うけど、やはりテレビからの情報発信は影響力があると思う。地域ネタと併せて、伝えることが可能なら(難しいとは思いますが)、皆興味を持って見ると思う。

・言葉や感情ではなく、しっかりとした情報提供



【問11】「外来種」とは、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことです。次の生物は「外来種」ですが、あなたはこれらを見分けられますか。(複数回答可)

1 アライグマ	227人	(24.4%)
2 カミツキガメ	143人	(15.4%)
3 アカミミガメ	90人	(9.7%)
4 ブルーギル	105人	(11.3%)
5 オオクチバス	77人	(8.3%)
6 セアカゴケグモ	93人	(10.0%)
7 アレチウリ	23人	(2.5%)
8 オオカワヂシャ	7人	(0.8%)
9 オオキンケイギク	61人	(6.6%)
10 ナガエツルノゲイトウ	13人	(1.4%)
11 ひとつも見分けられない	92人	(9.9%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	931人	(100.0%)



【問12】山梨県の生物多様性を保全し、持続可能な生活を築いていくために、県に対して、特に力を入れてほしいことはありますか。(3つまで回答可)

1 森林整備や里地里山の整備	200人	(23.6%)
2 希少な動物や植物の保護	107人	(12.6%)
3 在来種に影響を及ぼしている外来種の対策	173人	(20.4%)
4 ニホンジカ、イノシシなど農林業被害等を及ぼしている種の適正管理	143人	(16.9%)
5 動植物の保護や自然環境の保全を行う団体やボランティア団体への支援	70人	(8.3%)
6 生物多様性に関する普及啓発や学習機会の充実	46人	(5.4%)
7 緑化公園や街路樹の整備などの身近な環境の改善	103人	(12.2%)
8 その他	4人	(0.5%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	846人	(100.0%)

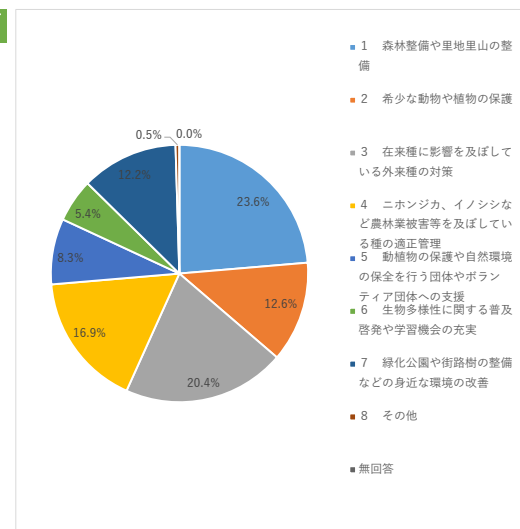
その他

・大人は興味のないことは、耳に入れず口にせずだと思えます。ですので、まずは子供たちの間でバズらせてみるのはどうでしょう…。外来種の種類の耳に残る歌や、そこから繋がる物語など、ひき肉が流行るくらいなので、何かのきっかけで親、そのまた上の方まで伝わるには、今はネットかな…と思いました。

・4については、本当に現在の方法が正しいのか再考してほしい。

適正ってなんなのか、まるで鹿が増えているかのような情報が多いが、比較年次の説明もなく実態と異なっていると感じる。生物多様性の話から逸れてしまうかもしれないが、もしこの環境で小さい頃から育ったら「自分にとって都合の良い存在は排除して良い」と自然に受け入れてしまいがちで怖い。なぜ動物なら良くて、人ではないか誰も納得できる説明をしてくれないから、いじめも差別も「自分にとって善」であればまあいのかと思うが、その矛盾にしんどくなったと思う。あと、山梨県はもちろん他県や国が生物多様性を軽んじた決定を下す前に全力で止めてほしいし、決定がくだされた際には順番に注意を呼びかけてほしい。

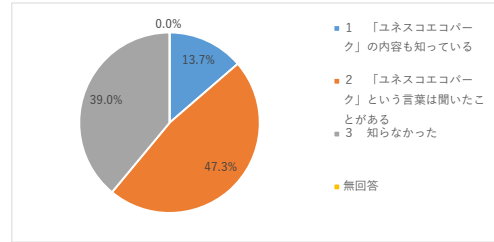
・里山の整備の補足で、北杜市在住ですが森林の間伐をもっとすすめてほしいと感じます



(5) ユネスコエコパークについて

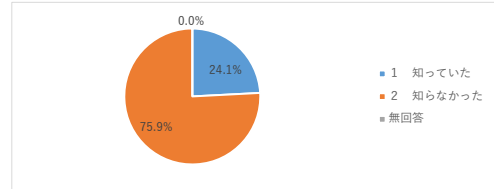
【問13】「ユネスコエコパーク」とは、生物多様性の保護を目的に、豊かな生態系を有し、地域の自然資源を活用した持続可能な経済活動を進めるモデル地域です。

1 「ユネスコエコパーク」の内容も知っている	46人	(13.7%)
2 「ユネスコエコパーク」という言葉は聞いたことがある	159人	(47.3%)
3 知らなかった	131人	(39.0%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



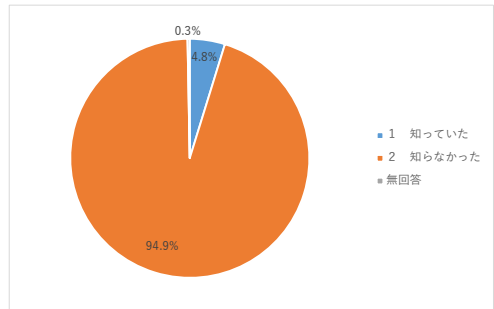
【問14】山梨、埼玉、長野、東京にまたがるエリアの「甲武信ユネスコエコパーク」について、知っていますか。

1 知っていた	81人	(24.1%)
2 知らなかった	255人	(75.9%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	336人	(100.0%)



【問15】武田の社サービスセンター内に令和3年11月にオープンした「甲武信ユネスコエコパークインフォメーションセンター」をご存じでしたか。

1 知っていた	16人	(4.8%)
2 知らなかった	319人	(94.9%)
無回答	1人	(0.3%)
合計	336人	(100.0%)

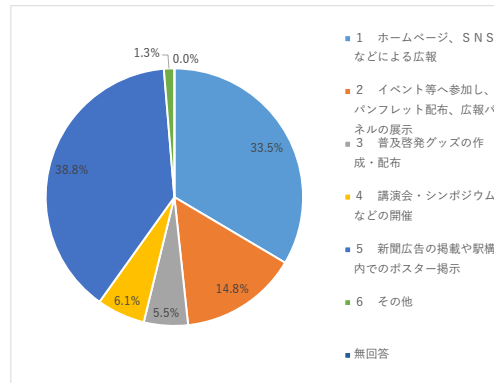


【問16】甲武信ユネスコエコパークのPR活動について、どのようなことを進めればよいと思いますか。

1 ホームページ、SNSなどによる広報	127人	(33.5%)
2 イベント等へ参加し、パンフレット配布、広報パネルの展示	56人	(14.8%)
3 普及啓発グッズの作成・配布	21人	(5.5%)
4 講演会・シンポジウムなどの開催	23人	(6.1%)
5 新聞広告の掲載や駅構内でのポスター掲示	147人	(38.8%)
6 その他	5人	(1.3%)
無回答	0人	(0.0%)
合計	379人	(100.0%)

その他

- ・県民との積極的なフィールドワークの実施
- ・今日は、ユネスコエコパークの日ですなどもうけて、新聞、テレビ、学校、スーパー、公共施設などに、ポスター掲示。
- ・情報誌や市町村の広報に載せる。
- ・自然なのでPRは必要ない。
- ・NHK、YBS、UTYなど地元テレビでのPR



(6) 生物多様性に関する取り組みについての自由意見

【問17】最後に生物多様性に関する取り組みの充実のために、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

- ・地元ホテルが生息している川があるので、その川の環境を絶えずチェックしている。
- ・外来種の駆除は必要なことだと思っている。増やさない対策が必要かと思う。現在の自然環境を壊さないことも大切だと思う。もっと情報を発信してほしいと思う。
- ・生物多様性という言葉は聞いたことはあるが内容までは知らない事が多いので、なんらかのほうほうで知りたいと思う。興味は、あります。
- ・外来種の動植物駆除の取り組み強化
- ・私達が多様な生き物を知ることで暮らしの安全と将来の保証につながると思います。
- ・もともと畑だったところが次々宅地造成されてアスファルトだらけになっていく。子供の遊び場も作られた公園が施設の中ばかりで、小さい頃から当たり前のように自然に触れ、虫や花や草や木が身近にあったという環境がなくなっていることが生物多様性への関心度に左右すると思う。
- ・日本固有の生物を保護してもらいたい。
- ・採取を禁じている外来生物の花を知らずに仏壇に飾っている方もおられ知識を多くの方に広める為に新聞、広告等で周知してもらう取り組みを実施した方がよいと思います。
- ・外来種を目的カキにするのは在来種の保護といけれど、外来種も人が持ち込んだものだというインシキをもっと伝えた方がいいと思う。外来種も受け入れているものもあるのでは？大切なのはall or nothingではなく、バランスだと思う。好きなものは生かして、嫌なものは死ねないというのは傲慢かな。草は人間がアスファルト(利便性の為)で台無しにした地球を一生懸命戻そうとしていることを心のどこかいつも置いて欲しい。
- ・オオキンケイギクは、国道、県道、高速道路をはじめ、地域で繁茂している。それぞれを管理する主体が異なることと思いますが、開花時期に一齐に根元から除去する取り組みが必要。また、公報誌等を通じて自宅の庭などで育てている人への行政指導が必要。生態系とのかかわりかと思われるが、人里に出てきたクマの捕獲後に山に放すという情報を聞いたことがあるが、その必要性があるのか？？分からない。
- ・人も一員であることを自覚して！！健全な生態系とはどのような状態をいうのか明確にすべし
- ・釜無川を代表とする河川沿いのオオキンケイギクと思われる黄色い花が年々県内全体にひろがっているように思います。今では、北杜市の田の土手等でも少しづつ見られる様になってしまいましたが、外来種であるオオキンケイギクに対してどの様な対応をするのかを今後期待しています。
- ・外来種を見分けることができるようになると意義も変わると思う。身近なところに外来種がいることをより知ってほしい。

・テレビ、新聞などに特集をして多くの県民にPRを進める。
・知らないことが沢山あった。勉強になった。
・知らないことが多いので、これを機会に新聞、その他情報を得ようと思います。
・「生物多様性」という言葉を知ってもらい、興味を持ってもらえる照会、奨励の場を多く設定することがまず必要では。特に山梨は日本3位までの素晴らしい山に囲まれた自然恵まれた所なので。
・外来種を取り除く活動を県内各地でもっと実施(自治会活動で実施)していって、もっとみんなの意識も高まるのではと思います。
・今回のアンケートで、いろいろな取り組みがあることを初めて知った。私の勉強不足もあるが、いろいろな取り組みがもっと身近に感じられるよと思った。
・外来種(植物)を見かけますが、地域で取り組みを行うことが必要である。

・自然豊かな山梨後に生まれ育ち、長年暮らしておりまして自然の大切さ、また、守り、つなげてゆくことの重要さは感じております。が、正直、生物多様性という言葉事態も最近になり耳にする様になりました。勉強不足であることは反省する所ではありますが、自然を大切に思いうちが結びついてゆくと思います。昔は、この様な言葉もありませんでしたが、様々な環境の変化により意識・考えをもってゆく中で、学校においてもこのようなことを考える機会があっても良いのではと思います。

・関東地域の「笛吹川」の土手にオオキクイギクがたくさん生息しています。JRの中央線の所まで生息しています。何か除草剤を散布しなければ、除草しても、根があると、すぐに大きくなってしまいます。
・外来種の問題ははかたない事だと思う。例えば、日本の動植物は外国へは移っていないのか。同じ地球上、共存していきかないのではと思う。
・今日知らない言葉が多かった。広報活動を充実させて欲しい。
・普段あまり考えた事がなかった。意識してみようと思う。
・山梨は、自然が豊かだと単純に考えていました。「外来種」など、全く知らず、自分自身の関心の薄さに反省です。自然とは、放っておいては維持できない物だと改めて感じました。

・有害鳥獣駆除を是非お願いしたいです。
・私のいる地域は、まだまだ自然が豊かで、自然の恵みを多く感じておりますが、オオキクイギクをあらかじめ育てている家族が見られます。外来種のぬき取り作業にこれからは参加は続けるつもりです。
・生物多様性は大事だが、難しい問題であるので、簡単に「自然を大切に」等の言葉だけでなく、問題提起や仕組み等が理解できる取り組みがあるといいと思います。
・地球全体に関する事なので、小さいことから情報を解放して、周囲に知らせ、それに協同する人々の意見・アイデアをつくる必要がある。自治体は、情報発信が下手であると思う。もっと、何につけても国から、件からの情報(こういうことが出来るなど)を公開なさず。国内と郡内では、いろいろな事に対して格差あり?

・自然があふれる県でもあり、森林などもきれいに残す必要があると思う。野生動物との共存も大変ですが、人に危害を及ぼす事もあるので、適正な管理・維持が大切だと思う。外来動物・植物など外来種が多くなって在来種が脅かされてしまうのは心配である。

・生き物たちが豊かに暮らせるように私達人間も自然を守り暮らしをいかねばいけないと思いました。山を切り崩し動物たちの居場所をなくさないで下さい。熊やサルが麓に現れるのは、人間のせいです。

・一人一人が実行可能となる具体的な行動計画を示した生物多様性を推進するための冊子を作成し、図書館などに配置し、多くの方が生物多様性について考え、行動するきっかけとして欲しい。

・山梨は自然豊かな県だと思います。生物多様性に関心があるような学習会や情報を発信して頂きたいです。

・知識をなるべくみんな知ってもらうためにテレビやインターネットを活用してPR活動などをしたいと思う

・山梨は自然豊かな県です。しかし、古くから住んでいる人にとっては、その良さと価値が十分理解されていないように思う。また、さまざまな外来生物が繁殖しており、古来の生物が絶滅の危機にあることなども知らない人が多いのでは無いかと思う。

・身近な森林の保護。森林所有者の教育と管理責任。

・自然豊かな山梨県魅力を発信して欲しい

・外来種の駆除と、住民の意識の向上。

・生物多様性が何なのかと言う事が広く知られていないので、まず知ってもらう事が大事だと思います。

・現状を把握するための調査研究も必要だと思います。また、生物多様性がなぜ重要なのかに関する啓蒙活動、並びに自分たちの生活が生物多様性との様に関連しているのかを理解してもらうための啓蒙活動も重要だと思います。

・人間が生き物の棲家ヘリジャーで出向き、殺虫剤を巻いたりしている事自体が大きな間違いかと思います。広報はそういう気づきを与えるべき広報であってほしいと思います。

・まずは、知ってもらうことからだと思います。耳に残るくらい執拗いものは、執拗さを超えて口ずさむようになるのではないのでしょうか…。まずは話題作りだと思います。

・河川敷にカヤネズミがいたり、カワセミがいたり、すぐ近くに山があり、野うさぎやたぬきなど、目をこらせば様々な生き物が身の回りにはいるというのは、山梨の魅力だと思います。公園などにこんな生き物がいれば、という立て札があるだけでも、共存しているのだな、と気づきがあり、普段の行動を見直す良い機会になると思います。

・自然環境について興味が無いわけではないが、保全活動については自分は何も知らなかったことが分かった。何も知らない人たちがこれから興味を持ち、知識を深めて行動に移すための最初のきっかけが大切だと思う。本を作ったりチラシを置くだけでは興味のない人たちは何の効果もないと思う。テレビやラジオ、学校教育など受動的に情報を入れていくべきだと思う。

・農家の方の情報ですが、動物達がエサを求めて山を降りてくる理由は、山にエサがないわけではなく、人間が作った作物が美味いことをわかってからだと聞きました。動物達は畑の作物の美味しい部分だけを食べていき、被害が大きいそうです。多様性を重視する上でも、いろいろな問題点があるのだと感じました。

・人間が上からの目線で見るとは、同じ生き物同士という視点が重要だと思います。

・温暖化の影響で生態系にも悪影響を及ぼしている可能性があるため、県や個人のレベルでの環境保護は限界があるかと思っています。国、都道府県、市町村、そして個人が協力して、ある程度の範囲で環境保全を目指すべきかと思っています。

・テレビ番組で継続して放送する

・もっと情報を効果的に広報活動お願いいたします。

・熊や猪など有害な動物が街に出でると駆除される事が多いが、そもそも住む場所を奪われていたり食料を求めて出て来るを得ない状況も影響していると思う。
人間と野生動物の棲み分けを推進し、農家さんを守り、野生動物の駆除の選択肢も減るような取り組みをして欲しい。

・外来種を知らない人が多いと思うので目立つ所にポスターなどで掲示

・将来の為に重要な事だとおもうので、まず知ることから始めていきたいと思う。

・生物多様性の維持は世界的に大事な事だと思うが、特定の地方や国に求めるのはいかにがなものかと思う。人口が増え、生産・消費行動が盛んになればその地域の人間以外の生物多様性は損なわれるのが自然であると思う。日本では東京への一極集中とそこから発信される情報や政策が偏った意識を醸成していると感じる。山林割合が8割もあり、人口減少が顕著な山梨ではそもそも各地域の特色や自治会を含めた人間的文化的多様性の方が生物多様性より急速に損なわれていると感じる。生物多様性を導ぶ結果としてそこに住む人々や地域性は損なわれて構わないという思想が世界標準でその方向に向かうなら、それに対応して生活するには適さない(生物多様性はあるが仕事も人も行政サービスもない)山梨や極端に人工的な都会しかない日本から脱出し、パナマで生物多様性に富む日本の山梨などの地方を訪れてリフレッシュすることが人生設計として妥当だと子供達に教える必要がなくなると考えてしまう。一般的な正論ではなく各地域にとっての正確な情報提供と教育、政治・行政の方向付けが重要な局面ではないでしょうか。

・山梨県は海はありませんが、山が多く、自然豊かな地域です。今回のアンケート内容は知らない事が多かったため、PRを積極的に行い、周知する事により、みんなで自然を守ってきたいです。

・今夏の異常な豊かさや各地に起こる大規模災害を見ると地球環境が悪くなっていることを実感している。多様な生物が生息できる環境作は人間にとっても大切なことで生活の中で意識、実践していくことが大事な事と思うが、方法がわからないことあるので普及啓発して欲しいと思う。

・言葉として知っているが、具体的に何をすればいいかわかりません。具体的な行動指針があれば動きやすい。

・一つの部門で完結する話ではないと思うので、横のつながりと透明性をもって取り組んでいただけると安心できる。本質とかけ離れてマーケティング的にならないように、管理していただくと意味がある取り組みになると思う。まずは山梨県内だけでも、グリホサート系農薬の販売、使用を禁止してほしい。

- ・地球温暖化対策により一層の取り組みが必要だと思う。
- ・生物多様性につながる具体的な行動がわからないので、知りたいと思いました
- ・ここ最近、ニワウルシが至る所に繁殖しています。とても?殖力が強くて困っています。手が入っていない農地などは すぐに林と化します。みなさんに駆除するように知らせて駆除して欲しいです。
- ・紙や口頭で自然環境をいくら説明しても数日しか記憶に残らない
フィールドワークを通して現場で現状を学ぶ活動が重要
特に子供は現場で印象に残ったことがその後の自然環境への姿勢に影響することもあると思うため、座学ではなく自然の中で印象付けることが重要
- ・昨年、温暖化や緑化の減少により、ハト、コウモリ、ハクビシンなどが住んでいる家に来る様になり、糞や環境に脅かされています。まずは、その部分を解決して欲しい。
本当に困ってます。
- ・理解していない部分が多いので、よくわかりません。
- ・中学1年の息子が、この夏休みに外来種の研究をした。はじめは池や沼に行つて亀とかバス系を探したがつたが、それは準備等難しいため、三分一湧水周辺を散策して植物に目を向けることにした。オオキンケイギクやつる性のおそらく外来種と思われる植物が簡単に見つかった。こんなにも身近にあるが、関心がなければ気づかずに過ぎ去ってしまう。関心を持つきっかけが大切だと思う。
- ・昔からいる動物や植物はできるだけ守っていききたいと思う
- ・外来種の多くは進化の過程で強く繁殖していく能力を獲得した種類だと思いますが中には可愛い綺麗な見た目のものもあり、特に植物は道端に生えていても気にとめない可能性が高いです。動物の外来種の周知は進んでいますが植物の周知は中々されていないと思うので除去シーンを動画にする等工夫して周知していかなければならないと思います。
- ・自然が維持できるようにひとひとり環境を大事にすることが一番だと思いますが、環境維持のために山や公園を県で維持を継続してほしいです。
- ・豊かな自然環境の保全と言うならば、富士山の登山電車は要らないと思います。なぜ、登山電車にこだわるのか意味不明です。知事の個人的なこだわりしか見えません。
- ・ネイチャーポジティブ、30by30など、知らなかったです。
近年はテレビも観なくなり、私よりも若い世代では、テレビ自体を持っていない人も多いため、X(旧Twitter)やInstagramなどでも、発信があれば、(知らないだけで、既にあったらすみません)良いかもしれません。
- ・これからの世代や地球環境破壊など余りにも多くの課題があり何から手をつければ良いかわからない
生物多様性の重要性はわかるが今の若い人にもっと認識してもらえるように告知して欲しい
- ・環境に影響する、外来種の駆除を積極的にやって欲しい
- ・自身の所在地である上野原市の山林の植生についての要望です。
現在、私見ではございですが、当地の山林には広葉樹よりも針葉樹の杉が多いと感じております。
おそらく高度成長期に植林されたものと思われませんが、杉のみの山は花粉の発生源となるだけでなく、土砂崩れも起こしやすいと聞き及んでおります。
要望としましては、昨今の自然災害対策も兼ねまして、杉の伐採や広葉樹の植林を進めていただきたいです。
お聞き入れいただけると幸いです。
- ・今ある自然を大事にできたらと思いますが、小さい民家の集まりなど、人が住まなくなっている場所(廃墟となっている場所)の整備などは必要だと思います。
そういったお家をほおっておくことで動物が怪我をする可能性もあるため、そういったお家を持っている方たちへの対応(廃墟は更地にするなど)をお願いするのもアリかなと考えております。
難しいかもしれませんがあくまで一個人の感想として失礼します。
- ・何か他人事に感じてしまう事が、自分の事に感じられるような啓蒙活動が必要かと思えます。
- ・現在、近隣の土地などでほとんど放棄状態が見受けられる。
行政がきちんと管理して里山の拡大等を推進し、野生生物の数の調整を行いながら、共存できる環境づくりを実現していただきたい。
- ・環境省の「自然共生サイト」に関する情報が大変参考になりました。
- ・最近の異常気象の為か、木が枯れたり、花の咲く時期がずれたりしていると感じています。
山に木の葉が少なくなる為か、動物が里に降りてきて人に危害を加えるということも起きています。
自然をどのようして守るか、大変難しく、よくわかりませんが、まず、身の回りの環境を整えていくことから始めたいと思っています。
- ・街路樹のイチョウから銀杏が道路に散乱しており、滑るし臭いしで迷惑しております。植樹の際は色々なことを考えてくださると幸いです。
- ・適切な、自然動物の管理は、必要だと思います。外来種の見分け方を、学習出来るよう、観光地などで、看板等で知らせたり、啓蒙活動をしていくと良いと思います。